

対面説明会概要

(令和 7 年度生物多様性地域戦略策定支援業務技術的支援に応募を検討する
地方公共団体を対象とした対面説明会について)

2025 年 5 月 26 日

1. 開催概要

◎開催日：6 月 23 日（月）12：45～17：30

◎対象：地方公共団体の職員等

◎参加定員：30 名程度

◎集合・解散場所及び時間

場所：東北新幹線 那須塩原駅

集合時間：6 月 23 日（月）12：45

解散時間：6 月 23 日（月）17：30 ※解散時間は若干前後する場合がございます。

2. プログラム

プログラムは変更となる可能性がございます。

表 1 プログラム

時間	内容
12：45	集合・出発@那須塩原駅
13：00～14：30	◎説明会@鍋掛公民館 ・生物多様性地域戦略について（環境省より） ・那須塩原市生物多様性地域戦略について（那須塩原市より） ・生物多様性保全と地域づくりに関するご紹介 （東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授 曾我昌史 氏）
14：30～16：20	◎現地視察 （那須塩原市の取組を実施している 3 か所程度を視察予定）
16：20～17：15	◎意見交換@鍋掛公民館 （参加者の皆様を交えた意見交換・質疑応答）
17：30	解散@那須塩原駅

3. 視察場所

那須塩原市の取組を実施している3か所程度の視察を予定しております。視察先は変更となる可能性がございます。

表2 視察場所の概要

	視察場所	取組の概要
1	越堀・寺子地区のため池	越堀・寺子地区には農業用ため池が30カ所あり、周辺水路と併せて水生・湿性植生及び淡水魚類の生息・生息環境において高いポテンシャルを有している。 当地区を一体の里山と位置付けたフィールドミュージアム化構想と保全対策の計画づくりを行う。地域住民との共同によるため池や農地の管理の維持を行っている。(生物の生息状況調査、水質調査、外来種駆除などを行うとともに、希少野生動植物にとって良好な生息環境を維持し、生物多様性を保全する。)
2	鍋掛地区の湧水環境保全(清川)	河岸段丘で湧水を集めている鍋掛地区の清川は、市内を流れる少ない河川の中でも貴重な景観を形成している。魚類や両生類、水生植物が豊富で、豊かな生態系が維持されている場所でもあり、比較的冷水を好むホトケドジョウをはじめ、アカハライモリやミクリ(水生植物)など、市が希少種として指定する動植物が生息・生育。健全な農業生態系が未だに維持されている貴重な環境であるとともに、地元小学校では生物多様性や自然環境を考える上で“生きた教材”として活用されている。
3	道の駅 明治の森・黒磯	令和6年4月にリニューアルオープンされた道の駅 明治の森・黒磯では、暮らしの贅沢さともいえる場面を大切に切り取り、ゆったりと流れる時間の中で感じていただけるような設えや空間づくりを大切にしている。それは、これから新しくつくっていくモノ、コトだけではなく、これまでつくってきたモノ、コトがあるからこそ成り立つものであるということ意味を「つくって暮らそう～黒磯の日常という贅沢を、ゆっくりと～」というキャッチコピーに込めている。

4. 注意点

- ・ 一地方公共団体あたり2名までとさせていただきます。定員に達し次第受付を終了させていただきます
- ・ 集合場所までの交通費は自己負担です。那須塩原駅からの移動は事務局で手配いたします。
- ・ 集合時間までに昼食をお済ませになってお集まりください。
- ・ 視察の際に徒歩での移動もございますので、動きやすい服装・お履物でお越しください。

《問い合わせ先》

(業務請負先)いであ株式会社 担当：菊地、平井

TEL：045-593-7608

Mail：lbsap_2025@ideacon.co.jp